

(主催者用)

赤十字講習会における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト

感染拡大を防止しながら赤十字講習を行っていく上で必要となる主な対策の基本的な留意点は次のとおりです。

下記のチェックリスト等に応じた対策をご検討の上、適切に対応してくださるようお願いします。

項目	確認
1. 感染防止のための基本的な対策	
(1) 感染防止のための3つの基本①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗い	
・人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）開けること。	
・会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。	
・マスクの着用（屋内にいるときや会話をするとき）各自で準備	
・私語を慎む（室内以外のロビーなどでも）	
・講習前後の手洗いの徹底。	
・トイレ・洗面所には石鹼がある。	
・窓やドアを開けこまめな換気ができる（窓がある。冷暖房完備）	
(2) 日常的な健康状態の確認	
・当日、参加者は検温。	
※体温が37.5°C以上の場合は受講を遠慮していただく。	
※体調が悪い場合（例えば、咳・鼻水・のどの痛みがある等）も遠慮いただく。	
※10日以内に本人・ご家族が体調が悪かった場合も遠慮願う。	
※まん延防止等重点措置区域からの往来後10日以上経過していること。	
(3) その他	
・当日の参加者、欠席者について把握しておいていただく。	
(名前・住所・電話番号)	
・ゴミは各自、自宅に持ち帰る。	
・講習受講後、受講者に新型コロナウイルス感染症または、濃厚接触者が確認された場合は速やかに日本赤十字社秋田県支部に連絡をください。	

○令和4年4月1日現在の講習内容の制限

「人工呼吸」は実施できません。

「人と人が接触する実技」は一部を制限しております。

ご理解とご協力をどうかよろしくお願いいたします。

～チェックリストに記入し、講習当日に指導員にお渡し願います。～

日本赤十字社秋田県支部